

申し上げます

あいさつ～

明けまして
おめでとうございます

謹んで新春のご挨拶を申し上げます。市民の皆様におかれましては、輝かしい新春を心も新たに迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃より市政の運営に対しまして、格別のご理解とご協力を賜り、改めて感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の世界的流行は、発生以来3年が経過しようとしていますが、未だ終息に至っていません。これまで市内におきましても多数の感染者が確認され、市民の皆様のご生活や社会経済活動に甚大な影響を及ぼしました。

その中で、市では、感染拡大防止と社会経済活動の維持のため、ワクチン接種の推進、「ますだ地元経済応援券」の配布、子育て世帯および生活困窮者への支援など様々な対策を実施してまいりました。

新たな変異株の発生など懸念すべき状況も想定されますが、引き続き、感染拡大防止に努めながら市内経済の活性化と市民の皆様への不安を解消できるよう施策を進めてまいります。

また、現在のコロナ禍において、危機を機会に転じる積極思考として、デジタル技術を活用し、人々の生活をあらゆる面でより良い方向へ変化させるDX（デジタル・トランスフォーメーション）を推進することとしています。その取組として、まずは、市役所窓口において「書かない（書かない窓口）行かない（オンライン化）まわらない（おくやみワンストップ）」の手續きを、令和5年度からの実現に向け検討を進めているところです。今後も行政サービス

デジタル技術を活用し、市民の皆様のご利便性を向上させるとともに、業務の効率化を推進してまいります。

令和2年に認定された日本遺産「中世日本の傑作 益田を味わう」地方の時代に輝き再び」を活かしたまちづくりを推進するため、観光、歴史および文化に関する情報発信

と交流の拠点として、「益田市歴史文化交流館」を本年4月に開設する予定としております。

また、本年は、柿本人麿没後1300年祭への推進委員会で、柿本人麿没後1300年祭への様々な取組が計画されています。市としても、これら歴史資源を有効に活かすとともに、本年、開港30周年となる萩・石見空港、また開業100周年となるJR益田駅、そして近年整備進捗が目ざましい山陰道の整備などの交通網を活かし、観光振興や地域振興、交流人口の拡大につなげてまいります。

現在本市では、第6次益田市総合振興計画において、目指す将来像を「ひとが育ち輝くまち 益田」と定め、様々な施策に取組んでおります。本年もあらゆる手立てと最大限の努力によって担い手となる人材を育成、確保し、持続可能で希望の持てるまちづくりを進め、更なる発展を期してまいります。市民の皆様方の今後益々のご理解、ご協力、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

おわりに、新しい年が皆様にとって幸多き年となりますことを心より祈念申し上げます。年頭のご挨拶といたします。



益田市長

山本 浩章



謹んで

新春のご祝詞を

申し上げます

市民の皆様方には、希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

市長 山本 浩章
ほか 職員 一同

議長 河野 利文
副議長 和田 昌展
議員 齋藤 勝廣
同 平原 祐一
同 河本 亮
同 高橋 伴典

初春のお慶びを

～新年のご

謹賀新年

市民の皆様におかれましては、希望に満ちた令和5年の新春をお健やかに迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

また、日頃より市議会の活動並びに市政各般にわたり、深いご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

昨年は、いよいよアフターコロナに向けた年になることが期待されておりましたが、新型コロナウイルス感染症の収束には至らず、ウィズコロナの中で、少しずつではありますが日常を取り戻した年となりました。

しかし一方で、ロシアによるウクライナへの侵攻、アメリカと日本の金利差の影響による急激な円安などを起因とする原油高や物価高騰により、コロナ禍で落ち込んだ経済に更に暗い影を落とすこととなりました。こうした影響を少しでも緩和するために益田市としても「まずだ地元経済応援券」の配布や国・県と連携した支援策に取り組んできましたが、依然として厳しい状況が続いており、引き続き対策を進める必要性を感じています。

こうした中、益田市議会では、議長をトップとする「議会のあり方検討委員会」を設置し、議会基本条例の目的達成に向けた議会のあり方について検証を行う中で、議員定数を22名から20名へと削減する方針を決定しました。更に、議会力を向上させる取組として、常任委員会による政策提言の仕組みを整理し、常任委員会での政策勉強会や各種団体との意見交換、議会報

告会での意見聴取、議員による政策討議などを経て、議員一人ひとりの力がさらに発揮されるよう執行部への提言に繋げていく新たな仕組みを構築しました。市内20地区での議会報告会や各団体との意見交換では、皆様にご協力いただき、活発な意見交換の場をつくることができました。

引き続き、市民の皆様の声を議会活動に反映させる取組を進めてまいります。

加えて、議会事務局の体制強化やタブレットの導入、情報発信の強化など、議会力の更なる向上に向けて議論を進めてまいります。

また、新たに設置した「中山間地域振興特別委員会」では、目的としていた中山間地域振興基本条例の制定を昨年6月に実現し、この条例に基づき、益田市が策定することとなる中山間地域振興基本計画に向けた議論を始めたところです。

萩・石見空港対策特別委員会では、利用促進対策を踏まえたうえで、山陰道「益田西道路」の開通を見据えた空港を活かしたまちづくりなど、さらに幅広く踏み込んだ議論を進め、県、萩・石見

空港利用拡大促進協議会および本市へ提言を行なっております。

今後とも、市民の皆様のご指導・ご協力をお願い申し上げます。よりお祈り申し上げます。新年のごあいさついたします。



益田市議会議長

河野 利文



同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
久保正典	佐々木恵二	寺井良徳	福原宗男	大久保五郎	林卓雄	弘中英樹	永見おしえ	中島守	安達美津子	三浦智	大賀満成	石川忠司	弥重節子	中島賢治	寺戸真二				